

京都府下最北の街で出前教室を実施しました

- 今年も京丹後市内の小学校において、日本の社会を構成する行政のしくみや、みんなの声が社会を良くしていく制度等について、「行政相談出前教室」を実施してきました。
- 毎年の事ですが、丹後地方のこの時期（11月下旬以降）は、丹後特有の気象状況下に入り、出前教室実施の11月24日（金）も気候の変動が激しく、朝には山の頂にはうっすらと雪がかかり、日中は短時間毎に青空と思えば急な雨降り～曇りの繰り返しで、正に丹後地方特有のうらにし気候、そのものの寒い一日となりました。
- 今回も、私達の行政出前教室実施に協力して頂いたのは、京丹後市立大宮南小学校（齊藤由美子校長）6年生の児童22名です。
授業は午後1時55分～2時40分（5校時）の貴重な時間を頂きました。
最初に、児童代表より元気なあいさつがあり、続いて丹後地域各町の参加委員さん等から自己紹介を行いました。
- いつも総務省京都行政相談センターのバックアップを受けて、地元、京丹後市担当行政相談委員と手分けして説明しており、最初に相談センターの吉留係長が ①行政ってなに？ ②みんなのくらしと行政 ③行政相談ってなに？ ④行政相談委員ってどんな人？ 等を、子供達の日常生活に置き換えてわかりやすくお話をして頂きました。



出前教室の様子

続いて後半は、大宮町担当の吉岡委員から多くの相談経験の中から8項目の事例について、特に過去5回行ってきた出前教室で子供達から出されていた多様な意見、要望のその後の成果等について、関係するお役所、行政機関の努力でたくさんの事業が解決していることを、プレゼンテーションソフトの映像で説明を行いました。



熱心に改善事案を説明する吉岡委員

正に、「みんなの声、子供たちの声が街をかえる」・・・(全国行政相談委員連合協議会発行パンフ) ことが実感していただいたとすれば、大変嬉しく思います。

出前教室に参加して頂いた南小 22 名の 6 年生は終了後、それぞれに感想意見、要望等を書いてくれましたので、私達委員も、自分たちの住んでいる町が更に良くなるよう努力して行きたいと思います。

今回の京丹後市内での出前教室開催に参加いただいたのは、京都行政相談センターから岸本主任行政相談官、吉留係長、村尾技官のほか、京丹後市（中村委員、長田委員、吉岡委員）与謝野町（岡本委員、堀口委員）伊根町（倉委員）の参加、又、FM たんご放送局の宮川 優パーソナリティさん、南小育友会の東田さん（市議）等も関心を示され、勉強の為と参加していただきました。

今回の出前教室にご協力いただいた大宮南小学校様には、毎年この時期、校務や多くの授業多忙な中を、4 年連続して開催を引き受けていただき、校長先生を始め学校関係者に暑く御礼申し上げます。ありがとうございました。



参加委員と参観者の皆様

平成 29 年 11 月 27 日
丹後地区 HP 委員 吉岡 秀巳